

生老病死を考える

—お釈迦さまも**不安**だった?—

王様の後継ぎだったブッダが出家したのは一体なぜなのでしょう。王様になっても解決できない何か大きな問題があったのでしょうか。そして、それは私たちに何を教えようとしているのでしょうか。この点について、ブッダの伝記経典には「四門出遊」が説かれています。

それを紹介しながら、一人の人間としてのブッダの問いと求道を通して、この豊かで便利な世の中における私たち自身を考えなおしてみたいと思います。



9月1日(金) 午後3時~5時 (受付開始2時30分~)

講師：織田 顕祐先生 (大谷大学教授)

聴講料：1000円 (当日受付にて)

会場：東本願寺 広島別院



広島市中区宝町4-16
(フジグランそば)

☎ (082) 241-5342

主催：大谷大学同窓会広島支部



織田 顕祐 (おだ・あきひろ)

- ・1954年愛知県生まれ。
- ・大谷大学文学部仏教学科教授。
- ・専門は仏教学 (東アジア仏教思想史)
- ・著書に「暮らしの中に仏教を見つける」「ブッダと親鸞」(共著) など多数。